

伊勢崎
市議
議員

佐藤ともりの 議会だより



伊勢崎市羽黒町27番地20(事務所:伊勢崎市下蓮町247)

TEL & FAX 0270-32-8122

E-mail tomonori.sa10@gmail.com Facebook <https://www.facebook.com/toayumo>

平成31年度(2019年度) 予算が決まりました!

●一般会計当初予算額:753億円 (対前年度比 +1.1%)

●特別会計当初予算額:607億 721万円 (対前年度比 △2.1%)

[小型自動車競争事業費、学校給食センター事業費、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、下水道事業費、農業集落排水事業費、特定地域生活排水処理事業費]

●企業会計当初予算額:250億6,106万円 (対前年度比 +5.0%)

[水道事業、病院事業、介護老人保健施設事業、訪問看護事業]

重点政策(新規事業の一部)

- 1.福祉・地域医療の充実(産後ケア事業の実施)
- 2.地域経済の活性化(都市計画マスタープランの策定)
- 3.安心・安全なまちづくり(外国語版総合防災マップの作成)
- 4.教育・スポーツ・文化の振興(第3子以降の学校給食費を助成)
- 5.行財政改革の推進(聖苑予約管理システムの導入)

会派「伊勢崎クラブ」政策条例調査会を創設!

議会の役割は「市政チェック」だけでなく、「政策提案」も重要な仕事です。
市民の生活に密着した課題を解決するため、議員提案による条例立案のため、調査・研究しております。

- ①議会基本条例
- ②多文化共生推進に関する条例
- ③マナーに関する条例
- ④健康づくりに関する条例

以上の項目について、取り組みが始まっています。

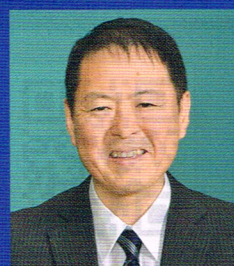
先進地に伺い、実際の事例等研修させていただきました。



◆プロフィール 昭和47(1972)年3月18日生 資格:診療情報管理士、宅地建物取引士

- ・伊勢崎市立豊受小学校 卒業
- ・伊勢崎市立第四中学校 卒業
- ・群馬県立伊勢崎東高等学校 卒業
- ・東海大学開発工学部情報通信工学科 卒業
- ・NTTアドバンステクノロジー株式会社(9年半勤務)
- ・公益財団法人脳血管研究所附属美原記念病院(13年勤務)
- ・電子カルテやITシステムの運用管理業務にあたる
- ・平成30年4月 市議会議員初当選
- 所属会派:伊勢崎クラブ
- 所属委員会:文教福祉委員会(副委員長)
- 少子高齢化対策特別委員会

ICTと医療の知識を活かし、政策提言していきたいと思ひます。



【今までの主な議会活動】

一般質問にて(代表的な質問のみ抜粋)

1 地域医療連携における情報共有及びICT活用について

答弁内容

県内、前橋市にて検証が先行しており、今後のICTによる連携の必要性は認識しています。医療画像情報の連携を調査・研究していきます。

2 工業団地について

答弁内容

次期新規産業団地造成候補地として、伊勢崎南部工業団地周辺区域、境北部工業団地周辺区域が選定され、事業化に向けて手続きをすすめることになりました。引き続き、県との協議を進めるとともに、各候補地において地元説明が開始されています。

3 豊受公民館改修・建てかえについて

答弁内容

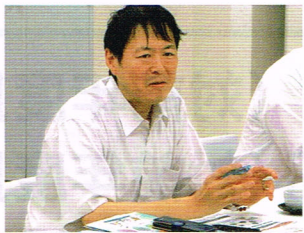
建築後、長年が経過しており、また利用者の利便性の向上のため、現段階では建てかえとして計画されています。

※その他議会の一般質問等につきましては
・伊勢崎市議会インターネット中継 <http://www.isesaki-city.stream.jfit.co.jp/>
・伊勢崎市議会会議録検索システム <http://www.city.isesaki.gunma.dbsr.jp/index.php/> をご覧ください。

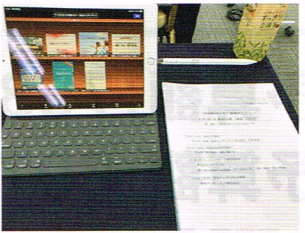
委員会視察、研修会等行かせていただきました



地域健康医療支援センター、教育総合計画、教育センターについて、先進地での研修



JIAMにて、議会改革・情報公開について演習を交えた研修



ICT推進セミナー、時代の波として議会にもICT化が必要と考えています



天満橋から豊東橋の間、サイクリングロードが舗装整備されます(まゆドーム周辺が2月現在工事中)

お知らせ

【平成31年度 第1回定例会にて、一般質問に登壇】

1 伊勢崎市民病院の医療情報システム運用管理について

- (1)災害発生時の医療情報システム運用方法
- (2)ICTを用いた地域医療連携に対する考え
- (3)今後の方向性及び対策

答弁内容

電子カルテ等に記録された診療データは、サーバに保存して管理しており、災害発生時には、無停電電源装置及び非常用発電機により、診療データを保存できる体制を整えています。なお、複数の場所にデータを保存する体制を取っていませんので、次期病院総合情報システム構築時において、被災した場合のバックアップ体制について検討していきます。ICT連携はセキュリティ対策と個人情報保護などの難しい課題があります。

2 下水道事業工事について

- (1)整備の進捗状況
- (2)今後の予定

答弁内容

順次整備を行っており、流域下水道豊受地区については、約35ヘクタール整備済みです。再度計画見直しを行う予定であり、財政準備ができ次第進めていきます。

3 高齢化に伴う運転免許証返納時の交通問題について

- (1)運転免許証自主返納サポート制度の現状
- (2)代替公共交通機関のさらなる検討

答弁内容

運転免許証自主返納サポート制度は、運転に不安を持つ高齢者の方などへ運転免許証の自主返納を促すとともに、返納後の自宅への引きこもりを防ぎ、様々な特典が受けられる協賛店の利用促進及び新たな交流の創出を目的に創設しました。協賛店も本年1月末日現在で85の店舗等が登録しています。今後も周知を図り、制度の充実に努めていきます。代替公共交通機関の検討につきましては、公共交通現況調査や市民の皆様からの要望を踏まえ、今後、地域公共交通会議の中で協議、検討していきます。また、県でも取り組んでいるバス高速輸送システム(BRT)とあおぞらバスとの連結(バス停留所設置等)も検討しております。

ご意見・ご要望をお寄せください

夢・未来を描ける街へ!

皆様の声を市政に反映させるため、ご意見・ご要望またはご質問など、EメールやFAXなどでどしどしお寄せください。皆様と一緒に住みよい伊勢崎市を創っていきましょう。

E-mail : tomonori.sa10@gmail.com

FAX : 0270-32-8122

Facebook : <https://www.facebook.com/toayumo>

